

外国籍市民の支援へ

5カ国語ガイドブックが完成

茅野市役所

茅野市内で生活する

外国籍市民をサポート

しているNPO法人ね

こじやらし茅野(岡元

春美代表)で、市の委

託を受け製作を進めて

いた本年度版の五カ国

語別生活ガイドブック

が完成した。十一日、

岡元代表が柳平市長を

訪れ、五冊分を手渡し

こととして十四年日の

事業。当初は韓国語を

除く四カ国語の冊子を

作製、六年ほど前から

韓国語版も発行してい

る。それぞれの冊子に

は英語、中国語、ポル

トガル語、タガログ語、

韓国語訳でこみの出し

方や医療機関の受診、

市役所などへの各種届
出など生活全般を詳し
く紹介した。

また新しく歯科医の
受診方法(保険適用の

是非など)や交通事故

相談、単位の換算、地

震の震度、日常の中国

語表記と日本語表記の

意味の違いなども掲

載、より生活に即した

内容を充実させた。ポ

ルトガル語、英語、中

国語、タガログ語版を

それぞれ二百冊、韓国

語版を百冊発行。不況

の影響で失業、帰国し
たブラジル人が昨年か
ら増え、ポルトガル語
の冊数を若干減らした
という。

ガイドブックは大型
スーパーや各地区コミ
ュニティセンターなど
公共施設、諏訪中央病
院、ベレックなどに置
き、外国籍市民に持ち
帰ってもらう考え。

市長にガイドブックを
寄託する岡元代表